

大学図書館支援機構 2008 年度事業報告

第二年度は、初年度に引き続き大学図書館職員研修事業、大学図書館の情報リテラシー教育支援事業を行い、新たに、大学図書館業務支援事業として目録作成事業、および NII 品質管理室 CAT アドバイザーの業務を開始しました。また、2008 年度から発足した私立大学図書館協会研修分科会の企画運営を受託しました。後半には、当 NPO 事業の根幹ともなる大学図書館業務実務能力認定試験を実施しました。

特定非営利活動に係る事業

1 大学図書館職員研修事業

(1) 大学図書館職員研修支援事業

国立情報学研究所 教育研修事業 講師派遣

国立情報学研究所の行う教育研修事業に毎回 1 名から 4 名の講師を派遣した。

2008 年度

目録システム講習会図書コース

国立情報学研究所 4 回 延べ 18 名

長岡技術科学大学（含む雑誌）1 回 2 名

目録システム講習会雑誌コース

国立情報学研究所 3 回 延べ 11 名

東京大学 1 回 1 名

ILL システム講習会

国立情報学研究所 4 回 延べ 15 名

2008 年度

目録システム講習会図書コース

国立情報学研究所 1 回 延べ 3 名

東北大学 1 回 1 名

ILL システム講習会

国立情報学研究所リハーサル 1 回 2 名

NACSIS-CAT/ILL 講習会講師ガイダンス

国立情報学研究所の行う NACSIS-CAT/ILL 講習会講師ガイダンスの委託を受け、企画書（カリキュラム）を作成し、毎回 2 名の講師を派遣した。

2008 年度

国立情報学研究所 2 回 延べ 4 名

2009 年度

国立情報学研究所 1 回 2 名

NACSIS-CAT/ILL セルフランーニング教材開発支援

国立情報学研究所のセルフランーニング教材開発支援を担当した。

教材名	受託内容
ILL 応用操作(1)いろいろな依頼と受付	実装支援
ILL 応用操作(2)問い合わせと回答	実装支援

ILL 應用操作(3)海外機関との ILL	実装支援
ILL 應用操作(4)補講	実装支援
目録検索	シナリオ原稿及び実装支援
登録総論	シナリオ原稿
印刷用原稿（既存教材及び 2008 年度開発教材）	

講習会テスト問題作成

国立情報学研究所の講習会で使用する 2 種類のテスト作成改訂を担当した。

- セルフチェックテスト（図書コース/雑誌コース各 30 問）
- 事前修得テスト

目録システム講習会 図書/雑誌コース各（改訂 5 問 + 新規 5 問）×3 パターン
ILL 講習会 （改訂 10 問 + 新規 10 問）×3 パターン

(2) 図書館関連企業スタッフ対象研修事業

図書館への人材派遣、図書館からの委託事業を行う企業のスタッフに対する研修事業を行った。

名古屋丸善、リブス

「NACSIS-CAT の検索」、「分類・件名・目録技術」「分類」の 3 回を開催した。

日本データベース開発

「新人スタッフ研修：閲覧業務概要・ILL 概論」を 2 回開催した。

(3) 私立大学図書館協会研修分科会

私立大学図書館協会東地区研究部運営委員会より、2009 年度発足の研修分科会企画運営に関して、IAAL に依頼あり受託した。

初任者対象。定員 28 名。会場（埼玉大学東京サテライト）

全 4 回：5 月 22 日、7 月 10 日、10 月 16 日、12 月 4 日 13:00-17:00

(4) 大学図書館業務実務能力認定試験

第 16 回理事会(2/14)にて 2009 年 5 月 17 日（日）に実施することを決定。

- 名称を「IAAL 大学図書館業務実務能力認定試験（略称：IAAL 認定試験）」とする。
- 今年度は「総合目録・図書初級」第 1 回を実施する。

会場：東京-代々木ビジネスセンター

名古屋-CHOTO ホール栄

時間：14:00-14:50

受験応募者数：221 名

受験者数：216 名

合格者：112 名（合格率 52%） 第 19 回理事会にて決定し、6/26 結果送付

受験料：一般 3000 円、会員 2000 円

出題：マークシート方式・二者択一・100 問

受験申込み：郵送にて 2009 年 4 月 1 日から 4 月 30 日（必着）

広報：ビラ作成し、首都圏、中京地区の大学図書館に郵送。IAAL サイトに広報し、ビラ及び受験申込書、出題についての PDF ファイルを公開。『図書館雑誌』『情報の科学と技術』に広告掲載。

2 情報リテラシー教育支援事業

(1) 大学図書館で行う情報リテラシー教育の企画

明治大学図書館の職員研修のプログラム企画運営

明治大学の文部科学省平成 20 年度「特色ある大学教育支援プログラム（特色 GP）」「教育の

場』としての図書館の積極的活用」の取組として行われた「明治大学図書館職員スタッフデベロップメント（SD）プログラム」の企画運営を行った。

- A. 図解表現技術（多摩大学、久恒啓一教授）8/29、9/17
- B. プレゼン技術（藤沢晃治氏）8/20、9/5
- C. 授業実践法（名古屋大学、中井俊樹准教授）8/29、9/5

（2）大学図書館で行う情報リテラシー教育への講師派遣

東京女子大学情報リテラシー講座

東京女子大学の文部科学省平成19年度「新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム（学生支援GP）」で採択された「マイライフ・マイライブラリー」で丸善に委託された情報リテラシー講座へ講師1名を派遣した。内容は「レポートの書き方1」、「レポートの書き方2」、の計10回である。

（3）情報リテラシー教育教材の開発

「情報リテラシー教育教材」（パワーポイント）を団体会員の大学図書館に教材として提供。IAALホームページから会員がダウンロード可能な教材は以下の5種である。

レポート作成法（論述編）、レポート作成法（体裁編）、レポート作成法（人社編）、大学生のレポート作成法1.レポート論述の基本、大学生のレポート作成法2.レポート体裁の基本

3 大学図書館業務支援事業

（1）CAT アドバイザー

国立情報学研究所の書誌調整業務は、紀伊國屋が日本データベース開発に委託して、国立情報学研究所内で行われていた。2008年度よりこれが外部の委託作業に変更になることに伴い、目録専門家を担保する必要があり、大学図書館支援機構へ協力要請があった。

「目録所在情報サービス(NACSIS-CAT/ILL)品質管理業務委託」のCATアドバイザーパートを日本データベース開発から2008年度から3カ年契約で受託した。

2008年4月から大塚に設けられた事務所で高野、岡田がCATアドバイザーとして勤務している。

2009年4月以降、雑誌部分の契約に変更し、引き続き高野が担当している。

国立情報学研究所との月次定例会に出席している。

（2）立教大学目録作成事業

2008年度立教大学図書館目録作成関連業務委託に応募し、当機構が受託した。2008年4月1日から事業を開始。（2008年7月からマイツタッフ雇用の職員13名を再雇用。）

2009年度は分類変更業務を追加。それに伴い、スタッフ増員。

一部スタッフは、国立情報学研究所目録システム/ILLシステム講習会の講師も勤めている。

スタッフ研修

- NIIセルフラーニング教材団体利用申請し、スタッフにIDを配布。
- 研修会「検索について」等を行っている。

（3）オンラインナレッジサービス

明治大学図書館オンラインナレッジのシステムについてIAALが明治大学と独占利用契約を結ぶ形で、事業展開をしていくこととなる。サーバを大塚の事務所に設置。

4 図書館運営に関する助言・援助事業

1 広報活動

(1) 『IAAL ニュースレター』刊行

創刊号（2008年6月21日発行）カラー8ページ、印刷部数2,500部。

2号（2008年10月31日発行）カラー12ページ、印刷部数2,500部。

発送数1,200部発送。国立大学図書館協会総会、私立大学図書館総会、図書館総合展等で配布。また、PDFでも公開した。

(2) 説明会

私立大学図書館協会総会

2008年9月11日～12日に国学院大学を会場として開催された私立大学図書館協会総会でインフォデスクを出展した。当日はプロモーションビデオを壁面に投影し、活動の広報を行った。

図書館総合展フォーラム

2008年11/28（金）パシフィコ横浜 10:30-12:00 第10会場（定員192名）で大学図書館支援機構について紹介した。参加者135名（事前申込み約70名）

1. 作家・瀬名秀明が語る図書館活用法

講師：瀬名秀明（作家、東北大学工学研究科・特任教授）

2. NPO法人大学図書館支援機構の活動報告

報告：高野真理子（NPO法人大学図書館支援機構・副理事長）

「大学図書館での派遣と委託」（500円）及び、瀬名秀明氏サイン入り『エブリプレス』（TOKYO FM出版）を受付にて販売。「IAALニュースレター」No.2を配布。

(3) 紹介記事執筆

『LISN』No. 137, 2008年9月号（執筆：牛崎）

(4) 紹介

紀伊國屋書店図書館スタッフ研修(9/27)においてIAALを紹介（米澤）

講演「魅力的な図書館ガイダンスの実施」

丸善首都圏業務委託リーダー研修会(12/6)においてIAALを紹介（牛崎）

講演「業務委託リーダーに求められるもの」

東北大学附属図書館職員総合研修会(1/22)においてIAALを紹介（牛崎）

講演「立教大学図書館の将来計画と組織改組」

私工大懇話会図書館連絡会(1/23)においてIAALを紹介（牛崎）

講演「アウトソーシングと図書館運営」

国立国会図書館「目録の現在とこれから - "目録の危機"の時代からの展望 - 」上田理事長の講演(2/5)においてIAALについてふれられた。

専門図書館協議会会員サービス委員会(5/15)においてIAALを紹介（高野）

講演「NPO法人大学図書館支援機構研修事業の取組み」

事務関係事項報告

事務所の移転および設備整備

2008年4月20日移転について決議し、2008年6月10日移転

〒170-0004 東京都豊島区北大塚1-19-12 大塚ゼネラルビル6階

東京都への変更申請及び法務局登記を行った。

パーテーションの設置、PC、プリンタ、プロジェクタ、シュレッダ、机、キャビネット、椅子等を購入。

所轄庁（東京都）へ平成19年度事業報告等提出

2008年7月23日

IAAL サイトについて

NetCommons ユーザカンファレンス参加：8/11(月)

2009年5月より日本データベース開発に委託。

情報リテラシー教材の追加

「大学生のレポート作成法」5, 6。

他団体への会員登録

日本図書館協会（施設会員）、情報科学技術協会への団体会員登録をした。2009年3月

『図書館雑誌』『情報の科学と技術』広告頁契約

上記2誌に、定期的に毎号広告を掲載する契約を結んだ。毎号1頁が原則（ただし、図書館雑誌に限り、トピックのない場合は半頁）。認定試験について広報する。

米澤理事の理事退任

米澤理事より、IAALが業務を受託しているNIIの学術コンテンツ課長に4月1日付で着任のため理事退任の申し出がなされ、理事会として了承した。法務局、東京都に退任の届を行った。

スタッフの福利厚生

12月18, 19日にスタッフの健康診断を実施。

厚生資金（退職金支給にあてる保険契約）5月より開始。

フィットネスクラブ団体割引入会。

情報リテラシー講習等の依頼

依頼を受けたが、実施しなかったもの、会員が個人として行ったものが6件あった。

理事会開催記録

第9回 2008年6月28日（土） 14:00～16:00 IAAL事務所

第10回 2008年7月19日（土） 16:00～17:00 立教大学セントポール会館

第11回 2008年9月6日（土） 12:00～14:30 IAAL事務所

第12回 2008年10月18日（土） 14:00～16:30 IAAL事務所

第13回 2008年11月22日（土） 14:00～16:00 IAAL事務所

第14回 2008年12月20日（土） 17:00～18:00 IAAL事務所

第15回 2009年2月14日（土） 14:00～17:00 IAAL事務所

第16回 2009年3月21日（土） 14:00～16:00 IAAL事務所

第17回 2009年5月2日（土） 14:00～16:00 IAAL事務所

会員現況（2009年5月末現在）

正会員 36名 賛助会員 25名 団体会員 17件